

令和4年度第2回東京高輪病院地域協議会 会議録要旨

開催日時	<p>令和5年2月27日(月) 会議開催通知及び資料送付</p> <p>令和5年3月31日(金) 委員からの意思集約作成</p>
開催について	書面会議により開催(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため)
委 員	<p>坪田 淳 (東京都港区医師会会長)</p> <p>中村 正彦 (東京都港区医師会副会長)</p> <p>鈴木 雅紀 (東京都港区保健福祉支援部高齢者支援課長)</p> <p>太田 留奈 (東京都港区みなと保健所 所長)</p> <p>内藤 麻里 (東京都港区高輪地区高齢者相談センター管理者)</p> <p>岩城 澄恵 (東京都港区高輪地区高齢者相談センター保健師)</p> <p>武石 淳一 (東京消防庁高輪消防署 警防課長)</p> <p>村田 直信 (東京都港区白金猿町町会長)</p> <p>石倉 悠吉 (東京都港区高輪南町町会長)</p> <p>秋元 武文 (東京都港区西町自治会長代理(地域協議会担当))</p>
会議次第 (送付資料)	<p>(1) 前回議事要録について (資料1)</p> <p>(2) 地域包括ケア病棟活動状況について (資料2)</p> <p>(3) 救急受入状況について (資料3)</p> <p>(4) 診療(病々)連携の状況について (資料4)</p> <p>(5) 訪問看護ステーションについて (資料5)</p>

議題	意見など
(1)前回議事要録について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特にありません。 ・ 異議なし
(2)地域包括ケア病棟活動状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご苦勞様です。 ・ 特にありません。 ・ 地域包括ケア病棟の稼働率が高く、地域からのニーズが多いことが理解出来ました。 ・ いつもご相談にすぐに対応していただけており、とても感謝しております。稼働率もすごく高く、地域で必要な芭蕉であることが理解できました。リハビリも実施されており、利用する方の機能低下についても考慮されていることが理解出来ました。
(3)救急受入状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年中の東京都消防庁管内の救急出場件数は、872.101件で過去最多となり、前年の救急出場件数(743.703件)と比較して128.398件増加しました。令和4年中の貴院の救急応需率は51.2%で、東京消防庁管内の平均値(43.1%)を上回っています。 ・ 第8派においても、新型コロナ陽性患者の入院は言うまでもなく、外来での胸部X線検査や点滴など他院で断られる依頼を快く引き受けて頂き感謝申し上げます。 ・ コロナ感染拡大の時期は救急の受け入れも逼迫していた状況がグラフからも見て取れます。この時期にも諸々相談させて頂いており、感謝しております。 ・ お疲れさまです。 ・ 大変ですがよろしくお願ひします。 ・ コロナのこともあり、救急対応が大変であったと思います。日々受け入れさせて頂いていることに感謝です。
(4)診療(病々)連携の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナが2類相当から5類に変更後はますます病院連携が重要となります。よろしくお願ひします。 ・ コロナが収まると連携も深めていけるのではないかと思います。 ・ コロナが終息してくると今後もっと連携が深まっていくのではないかと思います。 ・ 特にありません。 ・ ご苦勞様です。
(5)訪問看護ステーションについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畳の上で死にたいと思う区民の願ひをかなえるべく、『時々入院、ほぼ在宅』の実現の要となる事業だと思います。 ・ 日頃在宅で見て頂き、必要な時に入院して在宅継続が理想ですね。高齢者相談センターとしても引き続き良い連携関係を続けていきたいと考えております。 ・ 地域にとっての必要性が益々増えてる課題があると思います。 ・ 今年度は高輪地区の訪問看護ステーションとの交流会の際にご協力いただきました。地域の看護師・リハビリスタッフ・包括職員共にスキルアップができたのではないかと思います。今後もより連携を深めていきたいと思っています。 ・ 特にありません。 ・ 今後ともよろしくお願ひします。